

令和7年度防災分野のデータ流通促進のための調査検討業務  
技術検討ワーキンググループ(第2回)  
議事要旨

1. 日時

令和8年3月9日(月) 13:00~14:35

2. 出席者

大野委員、殿村委員、眞野委員、武藤委員(50音順)

内閣府(防災担当)、デジタル庁、(国研)防災科学技術研究所

3. 議事次第

(1) 関連事業の実施状況

- 防災DX事例共有会について
- 新総合防災情報システム(SOBO-WEB)を活用した机上演習(TTX)の取組状況説明

(2) 今年度の検討報告について

4. 議事要旨

デジタル庁より、防災DX事例共有会について、内閣府より、新総合防災情報システム(SOBO-WEB)を活用した机上演習(TTX)の取組状況を説明したのち、内閣府より、本事業の本年度の検討状況を報告した。各委員からは以下の意見等があった。

【(1)関連事業の実施状況 について】

- 都道府県で新総合防災情報システム(SOBO-WEB)を用いた机上演習(TTX)を実施するにあたっては、情報を用いた意思決定に重点を置いた訓練シナリオのみならず、情報収集に重点を置いた訓練シナリオも検討することが望ましい。
- 新総合防災情報システム(SOBO-WEB)を用いた訓練を実施するにあたっては、防災科学技術研究所が主体となって実施しているSIP第3期課題「スマート防災ネットワークの構築」との連携等、他の防災関連事業との連携を図ることが望ましい。

【(2)今年度の検討報告 について】

<指定公共機関等における新総合防災情報システム(SOBO-WEB)利用促進に資

する平時の訓練等に関する調査検討 について>

- 新総合防災情報システム（SOBO-WEB）を用いた訓練の実効性向上のためには、意思決定に必要なデータが不足している状況も想定した訓練シナリオも検討することが望ましい。
- 指定公共機関で新総合防災情報システム（SOBO-WEB）を用いた訓練を実施するにあたっては、単体の事業者のみ又は類似種別の事業者のみが参画する訓練に加えて、業種横断的な事業者が参画する訓練シナリオも検討することが望ましい。

<他の情報グループとのデータ連携等にむけた規約等の策定検討 について>

- 新総合防災情報システム（SOBO-WEB）と他の情報流通基盤との連携拡大を進めていく際には、今後、流通データに瑕疵があった場合の責任分界を、瑕疵を生じさせた主体や、ステークホルダーによる瑕疵の覚知有無等を踏まえて検討することが必要となってくると思料する。
- 将来的には、新総合防災情報システム（SOBO-WEB）が民間の機関とのデータ連携を拡大するにあたっては、データの真正性・完全性を担保する方法の検討も今後は必要となってくると思料する。
- 新総合防災情報システム（SOBO-WEB）の利用規約を改訂し、新総合防災情報システム（SOBO-WEB）と他の情報流通基盤との間で合意文書を締結した後も、データ連携の運用上の実態に応じて、適宜ルールの見直しを検討することが望ましい。

以上